

第4 統計

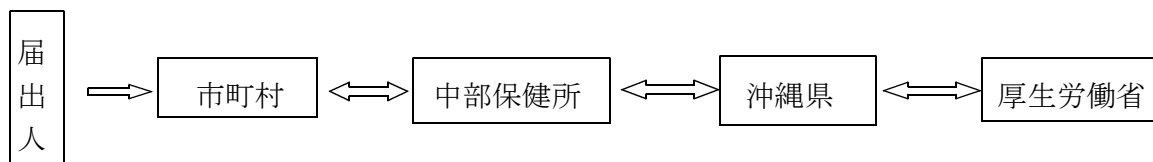
1 人口動態統計

【概略】 我が国では、「人口動態事象」のうち出生、死亡、婚姻、離婚及び死産についての人口動態調査が実施されている。

人口動態統計は、明治4年の「戸籍法三十三則」によって戸籍簿が完成されたことにより翌5年にはじまった。当初は出生と死亡のみの調査であったが、明治17年には婚姻と離婚が、さらに同19年には死産が加わり、主として市区村長が発生件数を年報によって報告する方法がとられていた。明治31年「戸籍法」が施行され、登録制度が法体系的にも整備されたのを機会に、翌32年から人口動態調査も1事件につき1枚の個別票を作成し、内閣統計局によって中央集計をするという近代的な人口動態調査制度が確立した。

昭和22年9月、人口動態事象の中でも特に出生、死亡、死産が公衆衛生施策の中心的資料になるという観点からこの事務が総理庁統計局から厚生省（当時）に移管されたのを期に、保健所が調査票の収集、利用機関となる。このことは死亡率の急速な低下等、公衆衛生の発展に大きく影響したといわれている。

人口動態調査票は、その届出を受けた市町村が作成し、保健所を経由して知事に提出、さらに厚生労働大臣に提出される。



【用語の解説】

自然増加	出生数から死亡数を減じたもの
乳児死亡	生後1年未満の死亡
新生児死亡	生後4週未満の死亡
早期新生児死亡	生後1週未満の死亡
死産	妊娠満12週（妊娠第4月）以後の死児の出産
周産期死亡	妊娠満22週（平成6年までは妊娠満28週）以後の死産と早期新生児死亡をあわせたもの

- ア. 出生・死亡・婚姻・離婚率 $= \text{年間事件数} / 10 \text{月1日現在人口} \times 1,000$ (注)
- イ. 自然増加率 $= \text{年間自然増加数} / 10 \text{月1日現在人口} \times 1,000$ (注)
- ウ. 乳児死亡・新生児・早期新生児死亡率
 $= \text{年間事件数} / \text{年間出生数} \times 1,000$
- エ. 周産期死亡率 $= \text{年間事件数} / \text{年間出産数（出生+妊娠満22週以後の死産数）} \times 1,000$
- オ. 死産率 $= \text{年間死産数} / \text{年間出産数（出生+死産）} \times 1,000$
- カ. 低体重児率 $= \text{年間低体重児数} / \text{年間出生数} \times 100$

(注) 分母に用いる人口は10月1日現在推計人口（県統計課）。

(1) 管内人口状況

ア 管内総人口及び面積

平成29年10月1日現在の管内人口は503,903人で、総世帯数は196,003世帯となっている。これは県全体の人口1,443,802人の35%(世帯数は34%)を占めており、面積に占める割合は16%となっている。

表1 市町村別人口総数及び世帯数

平成29年10月1日現在

市町村名	人口(人)			世帯数(件)	1世帯当たり の人口(人)	面積(k㎡)	人口密度 (人/1k㎡)
	総数	男	女				
県計	1,443,802	709,759	734,043	582,008	2.5	2280.98	632.97
管内計	503,903	247,225	256,678	196,003	2.6	367.91	1369.64
宜野湾市	96825	47,102	49,723	40,619	2.4	19.80	4890.15
沖縄市	140825	68,357	72,468	55,590	2.5	49.72	2832.36
うるま市	119864	59,946	59,918	44,390	2.7	87.02	1377.43
恩納村	10756	5,464	5,292	4,236	2.5	50.83	211.61
宜野座村	5655	2,817	2,838	2,079	2.7	31.30	180.67
金武町	11267	5,620	5,647	4,735	2.4	37.84	297.75
読谷村	39695	19,561	20,134	14,298	2.8	35.28	1125.14
嘉手納町	13639	6,599	7,040	5,211	2.6	15.12	902.05
北谷町	28519	13,643	14,876	11,165	2.6	13.93	2047.31
北中城村	16303	7,888	8,415	5,830	2.8	11.54	1412.74
中城村	20555	10,228	10,327	7,850	2.6	15.53	1323.57

表2 市町村別人口年次推移

市町村名	区分	24年	25年	26年	27年	28年	29年
沖縄県	総数	1,410,140	1,416,587	1,422,536	1,433,566	1,443,802	1,443,802
	男	691,782	695,132	698,275	704,619	709,759	709,759
	女	718,358	721,455	724,261	728,947	734,043	734,043
管内計	総数	485,465	487,719	490,442	499,000	503,903	503,903
	男	237,939	239,023	240,258	244,970	247,225	247,225
	女	247,526	248,696	250,184	254,030	256,678	256,678
宜野湾市	総数	93,595	94,139	94,840	96,243	96,825	96,825
	男	45,371	45,642	46,007	47,022	47,102	47,102
	女	48,224	48,497	48,833	49,221	49,723	49,723
沖縄市	総数	132,076	132,381	132,694	139,279	140,825	140,825
	男	64,071	64,224	64,360	67,522	68,357	68,357
	女	68,005	68,157	68,334	71,757	72,468	72,468
うるま市	総数	117,980	118,626	119,095	118,898	119,864	119,864
	男	58,765	59,096	59,338	59,409	59,946	59,946
	女	59,215	59,530	59,757	59,489	59,918	59,918
恩納村	総数	10,336	10,364	10,423	10,652	10,756	10,756
	男	5,275	5,302	5,336	5,464	5,464	5,464
	女	5,061	5,062	5,087	5,188	5,292	5,292
宜野座村	総数	5,501	5,536	5,601	5,597	5,655	5,655
	男	2,720	2,735	2,770	2,775	2,817	2,817
	女	2,781	2,801	2,831	2,822	2,838	2,838
金武町	総数	11,052	11,034	11,121	11,232	11,267	11,267
	男	5,430	5,437	5,467	5,565	5,620	5,620
	女	5,622	5,597	5,654	5,667	5,647	5,647
読谷村	総数	38,937	39,136	39,238	39,504	39,695	39,695
	男	19,264	19,350	19,321	19,481	19,561	19,561
	女	19,673	19,786	19,917	20,023	20,134	20,134
嘉手納町	総数	13,722	13,622	13,640	13,685	13,639	13,639
	男	6,704	6,636	6,636	6,668	6,599	6,599
	女	7,018	6,986	7,004	7,017	7,040	7,040
北谷町	総数	27,744	27,803	28,100	28,308	28,519	28,519
	男	13,378	13,405	13,533	13,554	13,643	13,643
	女	14,366	14,398	14,567	14,754	14,876	14,876
北中城村	総数	16,100	16,171	16,444	16,148	16,303	16,303
	男	7,708	7,723	7,840	7,780	7,888	7,888
	女	8,392	8,448	8,604	8,368	8,415	8,415
中城村	総数	18,422	18,907	19,246	19,454	20,555	20,555
	男	9,253	9,473	9,650	9,730	10,228	10,228
	女	9,169	9,434	9,596	9,724	10,327	10,327

*世帯数並びに人口は平成29年10月1日現在推計人口(「第59回沖縄県統計年鑑(平成30年版)」(沖縄県企画部統計課)より抜粋)

*面積は平成29年10月1日現在(国土交通省国土地理院「全国都道府市区町村別面積調」より抜粋)

図1 市町村別人口推移（1980年～2015年）

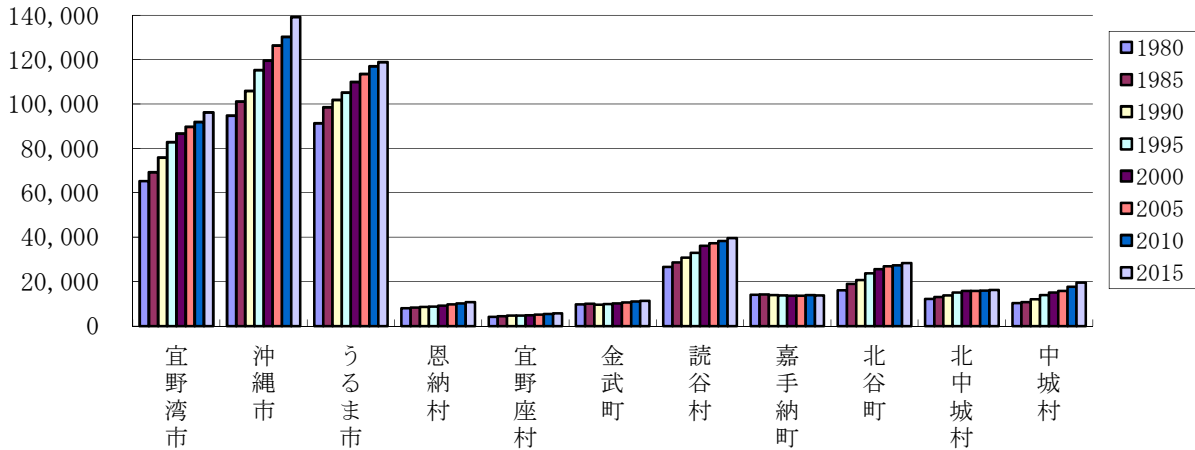
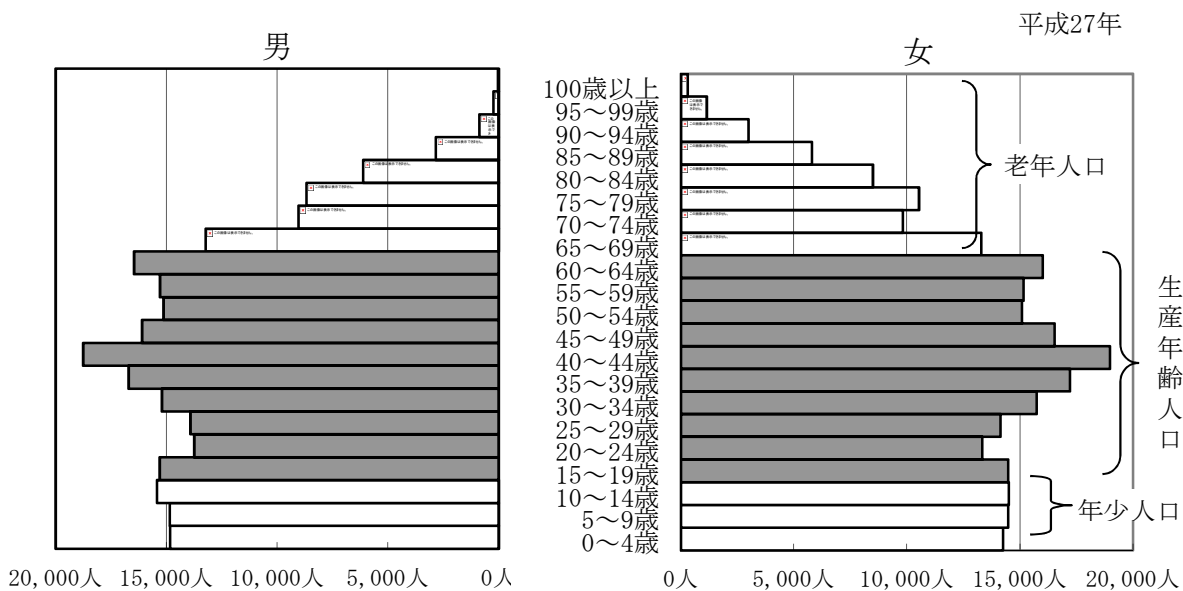


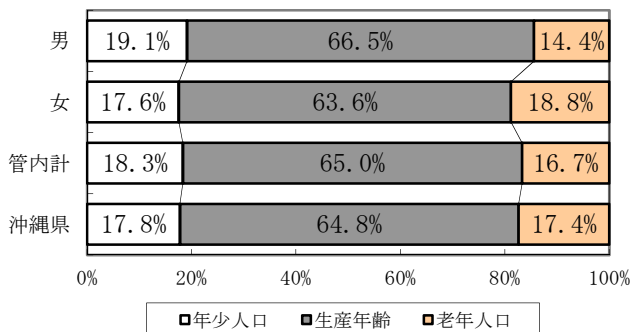
図2 管内人口ピラミッド



イ 管内3階級別年齢構成

管内における3階級別年齢構成は、年少人口(0歳～14歳)が17.8%(県全体分)より若干高い18.3%となっている。生産年齢人口(15歳～64歳)では64.8%(県全体分)とほぼ同じ65.0%となっている。高齢化率は17.4%(県全体分)より低い16.7%となっている。

図3 管内3階級別年齢構成 平成27年



(平成27年、人)

	年少人口	生産年齢	老年人口
男	45,111	156,631	41,037
女	43,237	156,707	52,382
管内計	88,348	313,338	93,419
県計	247,206	892,109	278,337

※ 上表の「管内計」「県計」は、それぞれ平成27年国勢調査における総務省により認定された以下の年齢等不詳者の人数を含まない(※管内計：3,895、県計：15,914)。

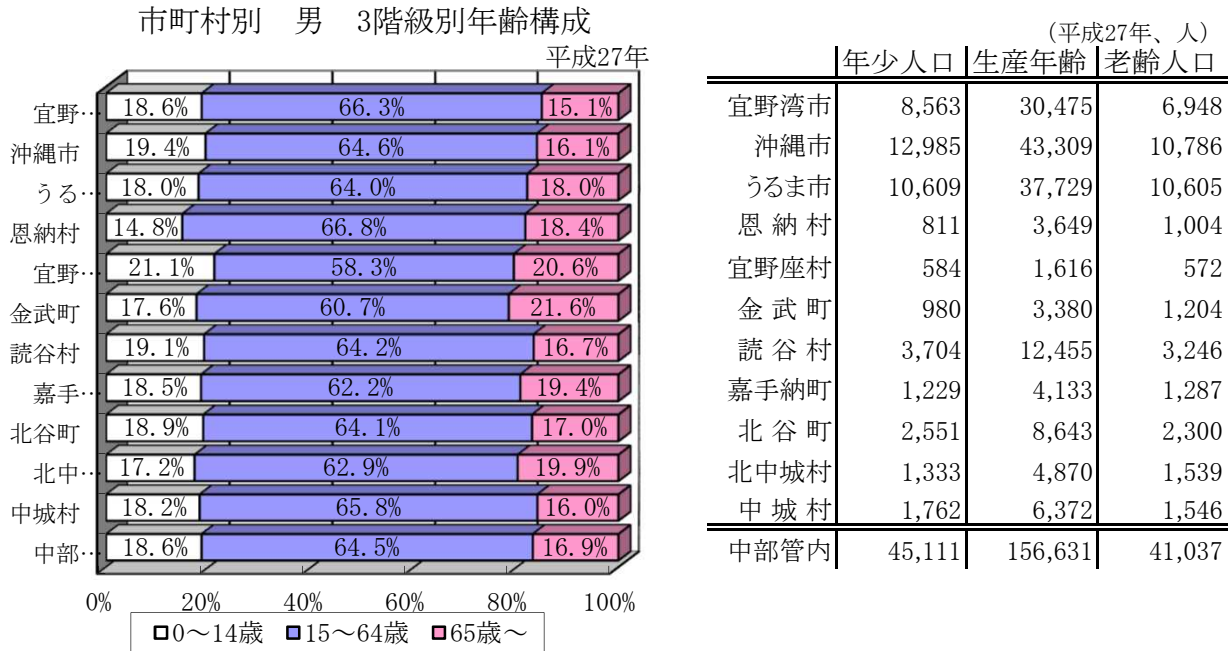
図1～図3:参照資料「平成27年国勢調査」(総務省統計局)

図4 市町村別3階級別年齢構成

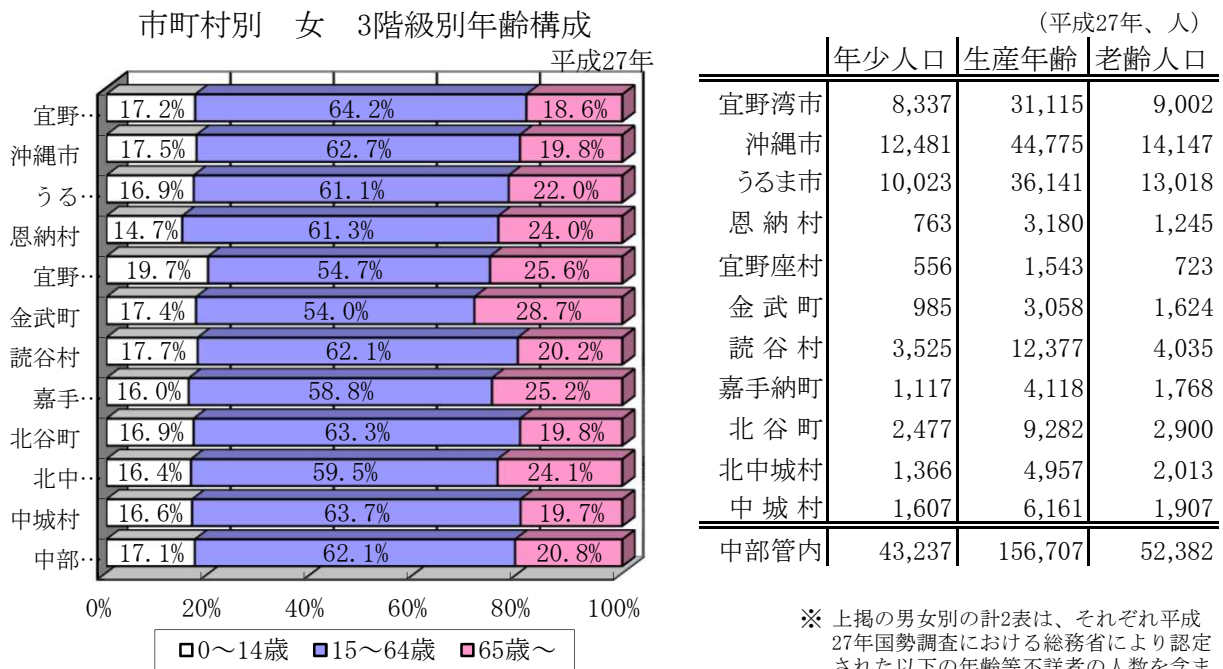
管内の男性の場合、65歳以上の高齢化率(老年人口)が高いのは、金武町(21.6)、宜野座村(20.6)、北中城村(19.9)の順となっている。

管内で生産年齢人口(15歳～64歳)の対人口比最大は恩納村(66.8)となっている。

管内の年少人口(0歳～14歳)が対人口比で多いのは、順に宜野座村(21.1)、沖繩市(19.4)、読谷村(19.1)となっている。生産年齢人口とは逆に年少人口の対人口比最小は恩納村(14.8)である。



管内の女性の場合、高齢化率(老年人口)が高いのは、金武町(28.7)、宜野座村(25.6)、嘉手納町(25.2)の順となっている。金武町は男女とも管内での高齢化率は対人口比で最大値となっている。生産年齢人口(15歳～64歳)が対人口比で多いのは、宜野湾市(64.2)、中城村(63.7)、北谷町(63.3)の順となっている。宜野湾市の高齢化率は管内最小値(18.6)である。年少人口(0歳～14歳)の対人口比は、宜野座村(19.7)、読谷村(17.7)、沖繩市(17.5)の順となっている。男女ともに対人口比での年少人口比最小は恩納村となっている。



※ 上掲の男女別の計2表は、それぞれ平成27年国勢調査における総務省により認定された以下の年齢等不詳者の人数を含まない(※管内計: 3,895、県計: 15,914)。

参照資料「平成27年国勢調査」(総務省統計局)

(2) 管内人口総覧

ア 人口動態総覧(確定数)

(平成29年)

表3

	出生数				死亡数			自然増減		乳児死亡数			新生児死亡		死産数				周産期死亡数			婚姻		離婚		人口							
	総数	男	女	率 (%)	総数	男	女	率 (%)	数	率 (%)	男	女	率 (%)	数	率 (%)	総数	自然	人工	率 (出産千対)	総数	自然	人工	率 (出産千対)	数	率		数	率					
																													2500g未満	率 (%)	数	率 (%)	数
宜野湾市	1,241	593	648	12.8	152	12.2	632	358	274	6.5	609	6.3	3	1	2	2.4	2	1.6	36	17	19	28.2	13.3	14.9	3	1	2	2.4	652	6.7	259	2.7	96,825
沖縄市	1,641	837	804	11.7	207	12.6	1,119	600	519	7.9	522	3.7	5	3	2	3.0	2	1.2	53	23	30	31.3	13.6	17.7	6	4	2	3.6	851	6.0	386	2.7	140,825
うるま市	1,348	706	642	11.2	170	12.6	1,102	600	502	9.2	246	2.1	4	1	3	3.0	3	2.2	34	14	20	24.6	10.1	14.5	6	3	3	4.4	637	5.3	310	2.6	119,864
恩納村	93	52	41	8.6	11	11.8	95	56	39	8.8	△ 2	△ 0.2	0	0	0	0	0	0	1	0	1	10.6	0.0	10.6	0	0	0	0.0	59	5.5	29	2.7	10,756
宜野座村	69	36	33	12.2	8	11.6	68	27	41	12.0	1	0.2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0	0	0	0.0	27	4.8	6	1.1	5,655
金武町	147	74	73	13.0	14	9.5	108	57	51	9.6	39	3.5	2	0	2	14	2	14	3	2	1	20.0	13.3	6.7	1	0	1	6.8	56	5.0	16	1.4	11,267
読谷村	406	200	206	10.2	40	9.9	281	149	132	7.1	125	3.1	4	2	2	9.9	2	5	9	5	4	21.7	12.0	9.6	0	0	0	0.0	195	4.9	88	2.2	39,695
嘉手納町	162	80	82	11.9	18	11.1	133	74	59	9.8	29	2.1	0	0	0	0	0	0	5	1	4	29.9	6.0	24.0	1	1	0	6.1	54	4.0	20	1.5	13,639
北谷町	334	179	155	11.7	29	8.7	214	107	107	7.5	120	4.2	0	0	0	0	0	0	9	6	3	26.2	17.5	8.7	1	1	0	3.0	209	7.3	78	2.7	28,519
北中城村	175	94	81	10.7	20	11.4	141	77	64	8.6	34	2.1	0	0	0	0	0	0	2	2	0	11.3	11	0.0	1	1	0	5.7	82	5.0	32	2.0	16,303
中城村	261	140	121	12.7	24	9.2	146	78	68	7.1	115	5.6	1	1	0	4	1	4	1	1	0	3.8	3.8	0.0	1	0	1	4	123	6.0	44	2.1	20,555
管内計	5,877	2,991	2,886	11.7	693	11.8	4,039	2,183	1,856	8.0	1,838	3.6	19	8	11	3.2	12	2.0	153	71	82	25.4	11.8	13.6	20	11	9	3.4	2,945	5.8	1,268	2.5	503,903
沖縄県	16,217	8,170	8,047	11.2	1,798	11.1	11,945	6,415	5,530	8.3	4,272	3.0	41	19	22	2.5	15	0.9	428	202	226	25.7	12.1	13.6	62	46	16	3.8	8,084	5.6	3,484	2.4	1,443,802
北部	997	481	516	9.8	96	9.6	1,110	552	558	11.0	△ 113	△ 1.1	0	0	0	0.0	0	0.0	41	18	23	39.5	17.3	22.2	4	4	0	4.0	484	4.8	228	2.25	101,228
南部	5,089	2,582	2,507	12.3	553	10.9	2,994	1,616	1,378	7.2	2,095	5.1	11	6	5	2.2	3	0.6	129	68	61	24.7	13.0	11.7	22	19	3	4.3	2,232	5.4	973	2.35	413,605
宮古	532	260	272	10.2	53	10.0	640	372	268	12.2	△ 108	△ 2.1	0	0	0	0.0	0	0.0	14	5	9	25.6	9.2	16.5	1	1	0	1.9	285	5.4	148	2.83	52,343
八重山	638	319	319	11.9	69	10.8	445	248	197	8.3	193	3.6	0	0	0	0.0	0	0.0	14	5	9	21.5	7.7	13.8	3	3	0	4.7	363	6.7	170	3.16	53,782
那覇市	3,084	1,537	1,547	9.7	334	10.8	2,717	1,444	1,273	8.5	367	1.2	11	5	6	3.6	0	0.0	77	35	42	24.4	11.1	13.3	12	8	4	3.9	1,775	5.6	697	2.19	318,941

*死亡数欄の実人員数は、沖縄県H29中の医療政策課ページ内の「H29人口動態編」の「3.総覧」の「平成29年 総覧 人口動態総覧、保健所、市町村別」の関連数値を、同じく前掲課ページ内の「H29概況(確定数)」中の「人口動態総覧、性・保健所・市町村別(平成28年)」の関連数値をそれぞれ抜粋引用した。

*人口欄は平成29年10月1日現在推計人口(「第59回沖縄県統計年鑑(平成30年版)」(沖縄県企画部統計課)から引用した)。

イ 出生率の年次推移

平成29年の管内出生数は5,877人で前年より126人の減少、出生率は11.7で前年より0.3下降している。

管内において、出生率の対人口比最大は金武町（13.0）である。

県全体の出生率（11.7）との比較で同率以上は管内11市町村のうち7市町村となっている。

管内において、出生率が対人口比での最小値は恩納村（8.6）となっている。

県内に占める管内の人口は35%であるが、県全体の出生数16,217人に占める管内出生数5,877人は約36%となっている。各保健所管内比較としては、南部保健所管内（12.3）、八重山保健所管内（11.9）に次ぐ出生率となっている。

表4

年	宜野湾市	沖繩市	うるま市	恩納村	宜野座村	金武町	読谷村	嘉手納町	北谷町
平成18年	14.2	13.7	11.5	10.0	12.3	12.5	11.9	9.5	11.7
平成19年	13.5	14.1	11.9	9.1	12.6	11.0	12.1	11.3	12.5
平成20年	12.8	14.0	11.9	11.6	13.7	12.1	11.0	10.7	12.6
平成21年	13.9	13.6	11.9	10.3	14.3	12.6	11.6	9.5	12.4
平成22年	13.9	13.1	12.1	8.9	13.9	13.5	12.3	10.1	12.7
平成23年	14.3	13.0	11.3	11.1	13.4	14.3	12.2	10.2	12.6
平成24年	13.8	13.3	11.3	10.3	17.4	11.7	12.3	10.2	11.6
平成25年	13.7	13.3	11.2	9.5	14.0	15.5	12.1	10.8	12.5
平成26年	13.0	12.3	10.8	9.5	14.1	12.7	11.1	11.4	11.1
平成27年	13.0	12.4	12.0	8.8	12.1	12.9	10.8	11.2	11.7
平成28年	13.3	12.7	11.2	10.0	14.1	12.5	9.9	10.7	12.5
平成29年	12.8	11.7	11.2	8.6	12.2	13.0	10.2	11.9	11.7

年	北中城村	中城村	管内	沖繩県
平成18年	14.3	11.0	12.7	12.1
平成19年	13.2	11.1	12.8	12.1
平成20年	10.7	12.0	12.6	12.2
平成21年	11.6	10.2	12.6	12.2
平成22年	12.8	12.0	12.7	12.3
平成23年	12.2	11.4	12.6	12.1
平成24年	11.1	10.6	12.4	12.2
平成25年	10.2	11.5	12.5	12.2
平成26年	12.1	11.6	11.8	11.6
平成27年	11.8	12.1	12.1	11.8
平成28年	9.4	12.7	12.0	11.6
平成29年	10.7	12.7	11.7	11.3

図5 市町村別出生率の年次推移(宜野湾市)

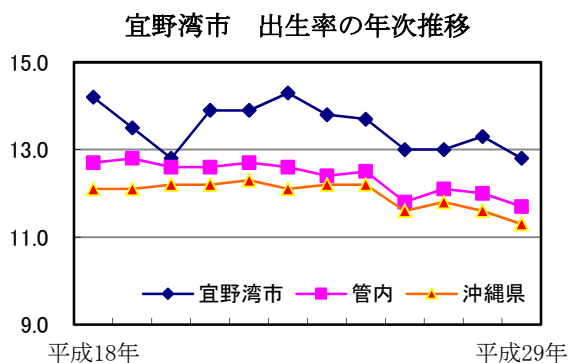


図5 市町村別出生率の年次推移 (沖繩市・うるま市)

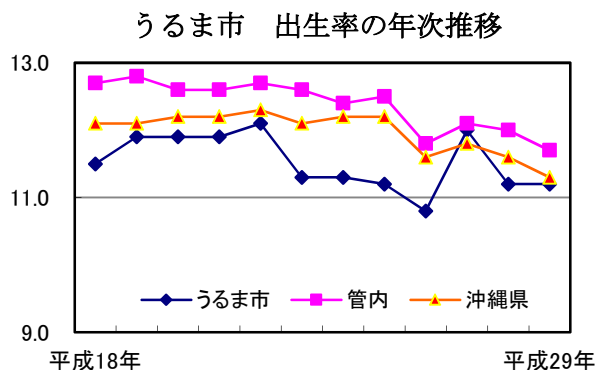
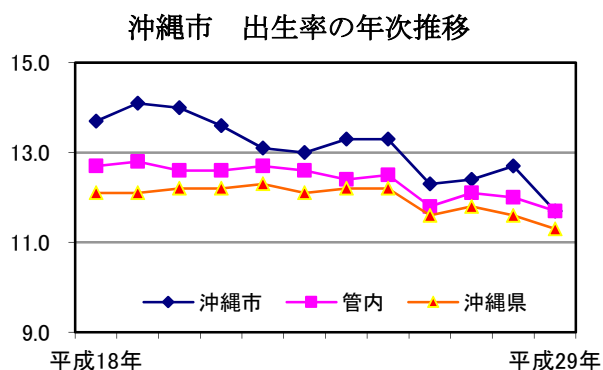
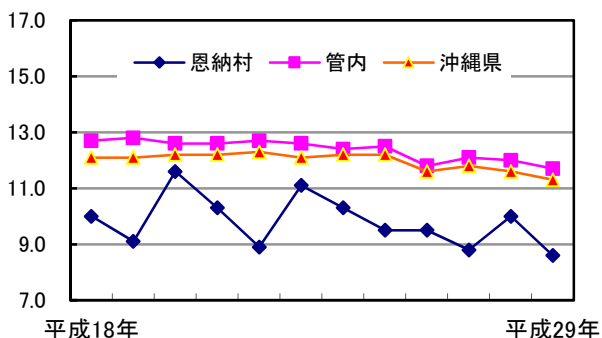
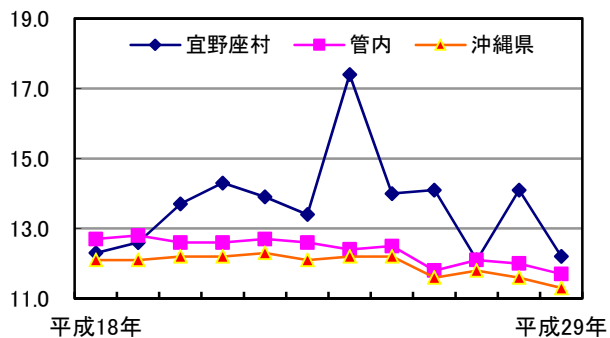


図5 市町村別出生率の年次推移
 (恩納村・宜野座村・金武町・読谷村・嘉手納町・北谷町・北中城村・中城村)

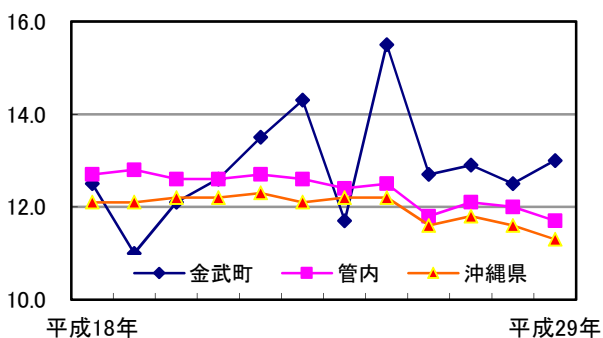
恩納村 出生率の年次推移



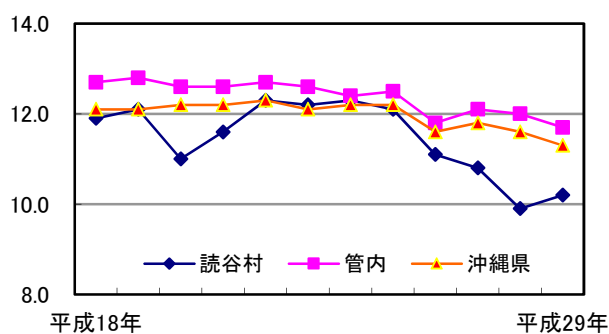
宜野座村 出生率の年次推移



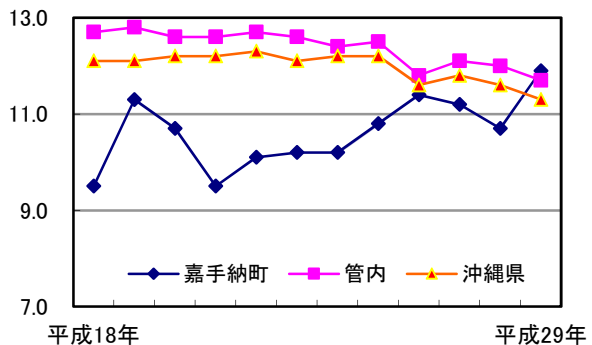
金武町 出生率の年次推移



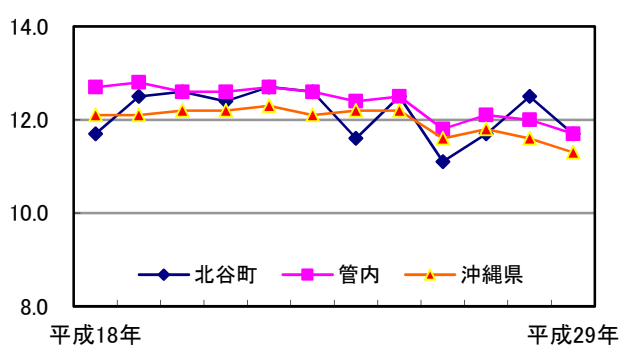
読谷村 出生率の年次推移



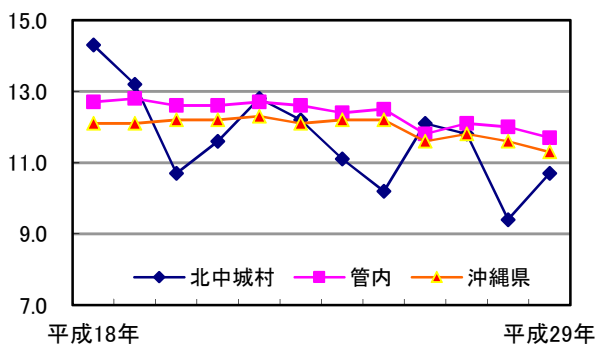
嘉手納町 出生率の年次推移



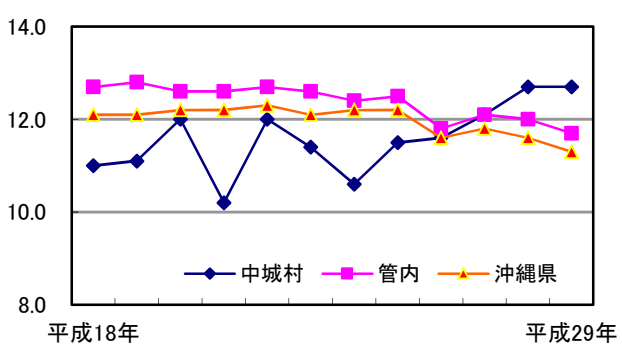
北谷町 出生率の年次推移



北中城村 出生率の年次推移



中城村 出生率の年次推移



ウ 管内における死亡率

表5

市町村	H25	H26	H27	H28	H29
宜野湾市	5.9	6.0	5.9	6.5	6.5
沖縄市	7.1	7.0	7.0	7.2	7.9
うるま市	8.6	8.4	8.5	8.8	9.2
恩納村	10.1	10.9	11.9	11.3	8.8
宜野座村	11.6	11.1	11.3	9.6	12.0
金武町	10.6	11.4	10.1	11.5	9.6
読谷村	7.2	7.9	7.2	7.9	7.1
嘉手納町	9.7	10.2	9.6	10.9	9.8
北谷町	6.2	6.4	6.7	7.1	7.5
北中城村	8.0	6.7	7.5	7.6	8.6
中城村	6.6	6.8	7.5	6.7	7.1
管内	7.4	7.5	7.5	7.8	8.0
沖縄県	7.8	8.1	7.9	8.2	8.3
全国	10.1	10.1	10.3	10.5	11.0

平成29年の管内死亡数は4,039人で前年より148人の増加、率は8.0である。

管内で死亡率が高いのは、順に宜野座村(12.0)、嘉手納町(9.8)、金武町(9.6)となっている。

管内で死亡率が低いのは、宜野湾市(6.5)、読谷村と中城村(7.1)、北谷町(7.5)の順となっている。

自然増減率について、管内最高値は宜野湾市(6.3)となっている(前出の「(2)管内人口の総覧」の「ア 人口動態総覧(確定数)」を参照)。

図6 管内市町村別死亡率(H24~H28)

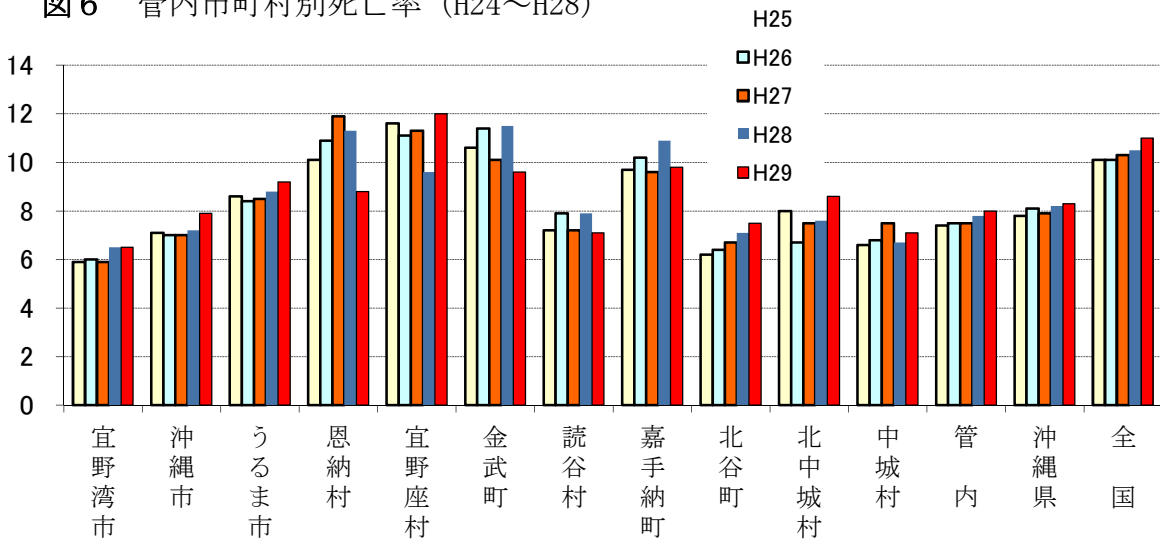
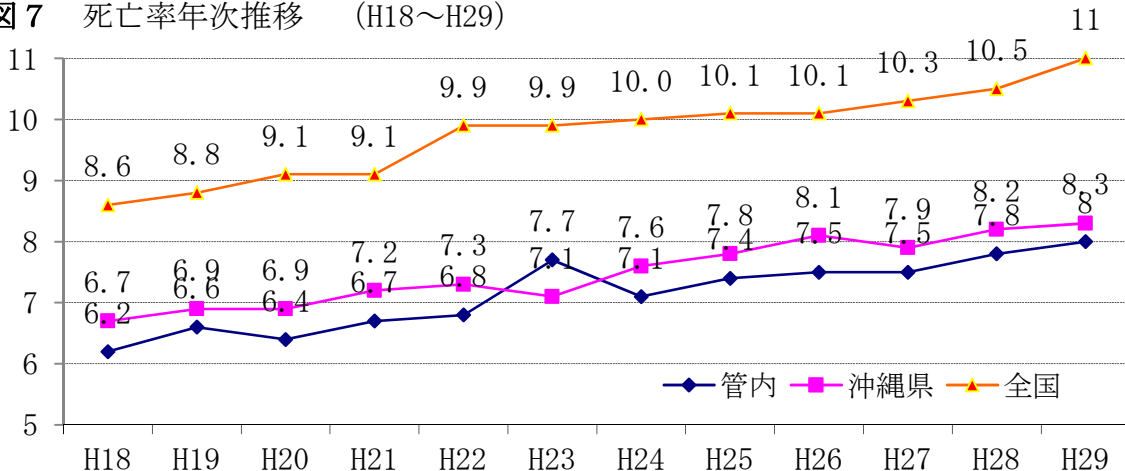


図7 死亡率年次推移(H18~H29)



エ 乳児死亡率・新生児死亡率

市町村別乳児死亡率

表 6

市町村	H25		H26		H27		H28		H29	
	件数	率	件数	率	件数	率	件数	率	件数	率
宜野湾市	5	3.9	2	1.6	5	4.0	4	3.1	3	2.4
沖縄市	4	2.3	6	3.7	2	1.2	2	1.1	5	3.0
うるま市	-	-	2	1.6	5	3.5	2	1.5	4	3.0
恩納村	-	-	1	10.1	-	-	-	-	-	-
宜野座村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
金武町	-	-	-	-	-	-	2	14	2	13.6
読谷村	-	-	-	-	1	2.4	-	-	4	9.9
嘉手納町	2	13.7	-	-	-	-	-	-	-	-
北谷町	-	-	1	3.2	-	-	-	-	-	-
北中城村	-	-	1	5.0	-	-	-	-	-	-
中城村	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3.8
管内計	11	1.8	13	2.2	13	2.1	10	1.7	19	3.2
沖縄県	30	1.7	47	2.9	34	2.0	31	1.9	41	2.5
全国	2,185	2.1	2,080	2.1	1,916	1.9	1,928	2	1,761	1.9

平成29年の管内における乳児死亡数は19人で前年比で9人増加し、率も前年の1.7から3.2と増加している。

沖縄県全体においては乳児死亡数は41人で前年比では10人増加し、率も前年の1.9から

市町村別新生児死亡率

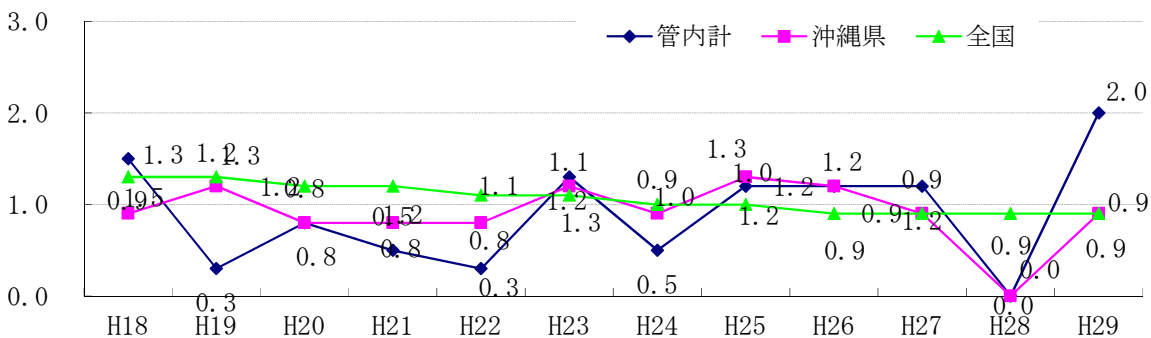
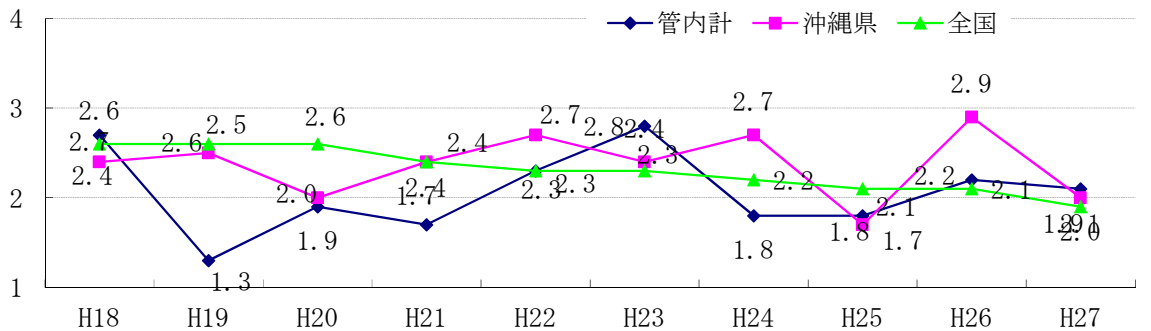
表 7

市町村	H25		H26		H27		H28		H29	
	件数	率	件数	率	件数	率	件数	率	件数	率
宜野湾市	3	2.3	2	1.6	2	1.6	-	-	2	1.6
沖縄市	2	1.1	4	2.5	1	0.6	-	-	2	1.2
うるま市	-	-	1	0.8	4	2.8	-	-	3	2.2
恩納村	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-
宜野座村	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-
金武町	-	-	-	-	-	-	-	-	2	13.6
読谷村	-	-	-	-	-	-	-	-	2	4.9
嘉手納町	2	13.7	-	-	-	-	-	-	0	-
北谷町	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-
北中城村	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-
中城村	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3.8
管内計	7	1.2	7	1.2	7	1.2	-	-	12	2.0
沖縄県	23	1.3	20	1.2	16	0.9	-	-	22	0.9
全国	1,026	1.0	952	0.9	902	0.9	874	0.9	832	0.9

平成29年の管内における新生児死亡数は12人で前年比で12人増加し、率も前年の0から2.0と増加している。

沖縄県全体としては新生児死亡数は前年0人から15人に増加し、率に

図9 乳児死亡率年次推移



オ 管内の婚姻率・離婚率

表 8

市町村	婚姻率					離婚率				
	H25	H26	H27	H28	H29	H25	H26	H27	H28	H29
宜野湾市	7.3	6.9	7.2	7.2	6.7	3.0	2.6	2.9	2.7	2.7
沖縄市	6.4	6.3	6.5	6.3	6.0	3.0	2.8	2.6	2.9	2.7
うるま市	6.3	5.9	6.1	5.6	5.3	2.9	2.6	2.5	2.9	2.6
恩納村	7.2	5.6	7.2	5.3	5.5	2.6	1.3	2.3	1.8	2.7
宜野座村	8.0	5.9	5.9	5.7	4.8	2.9	3.0	1.6	1.9	1.1
金武町	7.7	6.3	6.7	7.3	5.0	3.5	3.1	2.7	2.4	1.4
読谷村	6.0	5.6	5.3	5.8	4.9	2.8	2.3	2.7	2.1	2.2
嘉手納町	6.7	5.9	4.2	6.0	4.0	3.0	3.2	2.1	3.3	1.5
北谷町	7.0	7.9	9.0	8.1	7.3	2.8	3.1	2.8	3.5	2.7
北中城村	6.2	5.0	5.5	4.4	5.0	2.4	1.8	2.1	2.8	2.0
中城村	7.2	6.1	5.5	6.1	6.0	1.9	1.7	2.0	1.7	2.1
管内計	6.7	6.3	6.5	6.3	5.8	2.9	2.6	2.6	2.7	2.5
沖縄県	6.3	6.0	6.1	5.9	5.6	2.6	2.5	2.5	2.5	2.4
全国	5.3	5.1	5.1	5.0	4.9	1.8	1.8	1.8	1.7	1.7

平成29年の管内婚姻件数は2,945件で前年より190件減少し、婚姻率は2.5となっている。管内の婚姻率の最高値は北谷町(7.3)となっている。

平成29年の管内離婚件数は1,775件で前年より66件増加し、離婚率は2.78である。管内における離婚率の最高値は北谷町(3.5)である。

平成29年の沖縄県全体の状況として、婚姻率は東京都に次いで全国2位、離婚率は全国1位となっている(厚生労働省HP内「平成28年(2016)人口動態(確定数)の概況」参照)。

図10 管内市町村別婚姻率

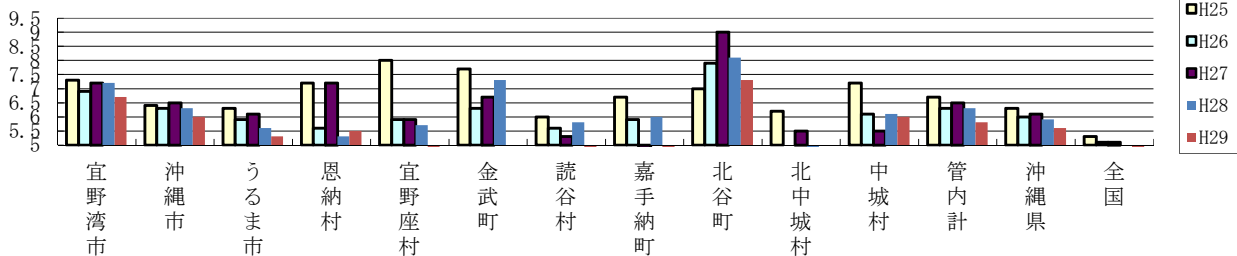


図11 管内市町村別離婚率

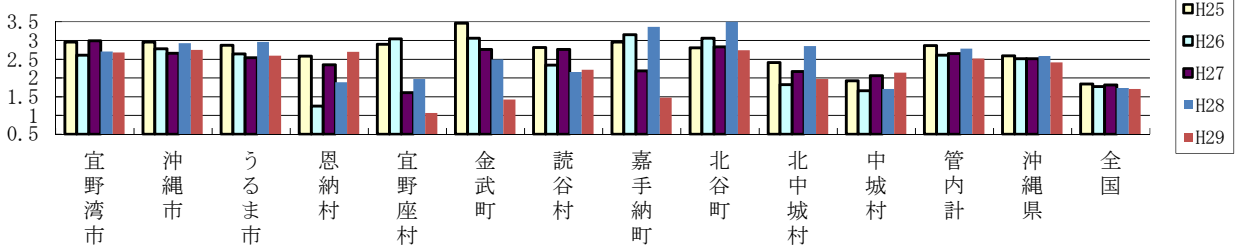


図12 婚姻率の年次推移

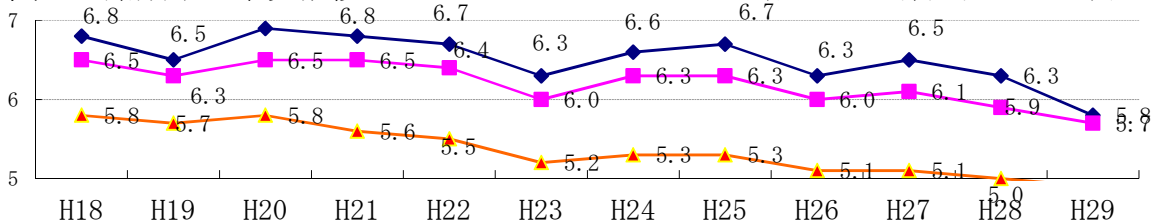
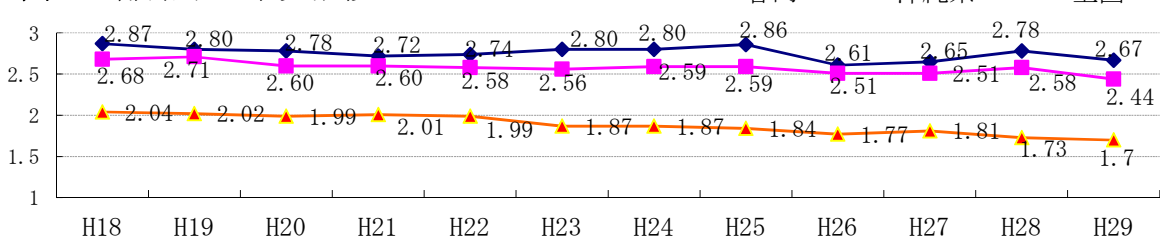


図13 離婚率の年次推移



(3)-(ア) 死亡原因統計(市町村別)

平成29年(国民生活政策課サイト上の「平成29年衛生統計年報(人口動態編)」の「人口動態統計指標」中の「死因」を抜粋編集)

表10

Table with columns for '管内計' (管内計) and 17 municipalities: 213うるま市, 211沖縄市, 205宜野湾市, 311恩納村, 313宜野座村, 314金武町, 324歌谷村, 325嘉手納町, 326北谷町, 327北中城村, 328中城村. Each row shows death counts and percentages for various causes of death.

(3)-(イ) 主要死亡原因における構成比

管内

表11

死亡原因	計		男性		女性	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率
死亡総数	4,060	100%	2,167	100%	1,893	100%
悪性新生物	1,003	24.7%	581	26.8%	422	22.3%
心疾患(高血圧性を除く)	588	14.5%	301	13.9%	287	15.2%
肺炎	189	4.7%	105	4.8%	84	4.4%
脳血管疾患	326	8.0%	179	8.3%	147	7.8%
その他の呼吸器系の疾患	249	6.1%	145	6.7%	104	5.5%
自殺	111	2.7%	94	4.3%	17	0.9%
その他の死因	1,594	39.3%	762	35.2%	832	44.0%

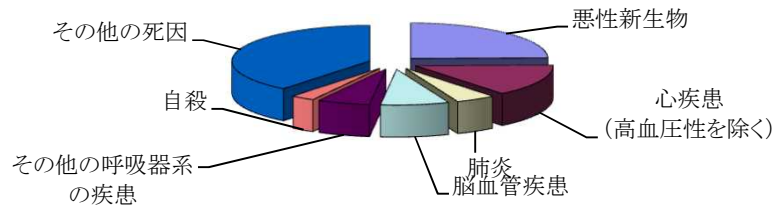


表12

悪性新生物	計		男性		女性	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率
口唇口腔及び咽頭の悪性新生物	25	2.5%	19	3.3%	6	1.4%
食道の悪性新生物	27	2.7%	24	4.1%	3	0.7%
胃の悪性新生物	68	6.8%	46	7.9%	22	5.2%
結腸の悪性新生物	110	11.0%	61	10.5%	49	11.6%
直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物	51	5.1%	39	6.7%	12	2.8%
肝及び肝内胆管の悪性新生物	58	5.8%	43	7.4%	15	3.6%
胆のう及びその他の胆道の悪性新生物	54	5.4%	26	4.5%	28	6.6%
膣の悪性新生物	69	6.9%	38	6.5%	31	7.3%
喉頭の悪性新生物	1	0.1%	1	0.2%	0	0.0%
気管、気管支及び肺の悪性新生物	189	18.8%	129	22.2%	60	14.2%
皮膚の悪性新生物	4	0.4%	1	0.2%	3	0.7%
乳房の悪性新生物	57	5.7%	0	0.0%	57	13.5%
子宮の悪性新生物	23	2.3%	0	0.0%	23	5.5%
卵巣の悪性新生物	13	1.3%	0	0.0%	13	3.1%
前立腺の悪性新生物	48	4.8%	48	8.3%	0	0.0%
膀胱の悪性新生物	15	1.5%	6	1.0%	9	2.1%
中枢神経系の悪性新生物	10	1.0%	5	0.9%	5	1.2%
悪性リンパ腫	23	2.3%	13	2.2%	10	2.4%
白血病	54	5.4%	36	6.2%	18	4.3%
その他のリンパ組織、造血組織及び関連組織の悪性新生物	10	1.0%	7	1.2%	3	0.7%
その他の悪性新生物	94	9.4%	39	6.7%	55	13.0%
心疾患(高血圧性を除く)	計		男性		女性	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率
	588	100%	301	100%	287	100%
慢性リウマチ性心疾患	14	2.4%	4	1.3%	10	3.5%
急性心筋梗塞	134	22.8%	93	30.9%	41	14.3%
その他の虚血性心疾患	93	15.8%	70	23.3%	23	8.0%
慢性非リウマチ性心内膜疾患	62	10.5%	21	7.0%	41	14.3%
心筋症	12	2.0%	5	1.7%	7	2.4%
不整脈及び伝導障害	67	11.4%	26	8.6%	41	14.3%
心不全	162	27.6%	62	20.6%	100	34.8%
その他の心疾患	44	7.5%	20	6.6%	24	8.4%
脳血管疾患	計		男性		女性	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率
	326	100%	179	100%	147	100%
くも膜下出血	50	15.3%	24	13.4%	26	17.7%
脳内出血	127	39.0%	74	41.3%	53	36.1%
脳梗塞	137	42.0%	70	39.1%	67	45.6%
その他の脳血管疾患	12	3.7%	11	6.1%	1	0.7%

※主要死亡原因における年齢階層分布並びに管内年齢層別死亡原因統計については、「平成29年衛生統計年報(人口動態編)」への関係データの掲載が確認出来ず、抜粋編集等していない。